

しらひげDIVERS倶楽部

宮城大学風見ゼミナール

代表 3年

磯 君実

本日の発表内容

- ゼミナール紹介
- 白髭集落について紹介
- 現地視察の内容報告
- 現地視察のまとめ
- 活性化への提案内容



宮城大学風見ゼミナール紹介

宮城大学で

「地域づくり」と「コミュニティ創造」

について学ぶゼミナール

◆主な活動内容

- ・仙台でのEarthday主催予定
- ・宮城の名物づくり
(焼きそばと地域活性化)
- ・仙台放送の地域商品戦略コラボ 等

風見正三教授プロフィール

風見 正三 (Kazami Shozo)

宮城大学 事業構想学部 事業計画学科 教授
(都市計画、地域計画、コミュニティビジネス、
持続可能な地域創造学)

滋賀県立大学、東北学院大学、
芝浦工業大学、昭和女子大学等、非常勤講師

特定非営利活動法人 まちづくり政策フォーラム 理事
特定非営利活動法人 せんだいプチファーム 理事
特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター 理事



A photograph of a large, moss-covered rock in a lush green forest. A speech bubble with a blue border is overlaid on the rock, containing the text '白髭集落紹介'. In the foreground, there is a wooden signpost with Japanese text. The background is filled with dense green trees and foliage.

白髭集落紹介

白髭集落の位置

車で東北自動車道二本松ICから20分
東北新幹線福島駅から40分
福島空港から60分
交通の便には恵まれている。



福島県二本松市公式HPより

<http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/index-1.html>

白髭集落データ

- ◆世帯数…26世帯
- ◆人口……126人（高齢化率26.43%）
約30人前後が高齢者となる
- ◆農業品…なめこ栽培 等
- ◆歴史……相馬街道（別名奥州西海道の宿場）
歴史ある八つの巨石や、
神社など古くからの建造物が
残っている。物語ある集落である。

白髭集落一回目視察

2010.9.23(祝)～24(金)



一回目視察内容

- 一日目

(昼)ご挨拶→集落視察→集落入り

(夕方)ワークショップ→(夜)交流会

- 二日目

(午前)集落視察→(昼前)ご挨拶

(昼)農家レストランで昼食

一日目昼・ご挨拶



一日目視察・集落入り
≡二講義



ワークショップ





発表中！！

一日目夜・交流会





二日目午前・集落内再び視察


馬洗川

The image shows the interior of a traditional Japanese temple. The ceiling is made of wooden beams with colorful, circular paintings in each panel, depicting various scenes like flowers and birds. Below the ceiling, there are large, colorful murals on the walls, showing figures and scenes. A decorative horizontal band with blue and green patterns runs across the middle. In the foreground, there are wooden pillars and a table with golden decorative items. A person's head is visible in the bottom right corner.


地福寺の天井絵



わらのカーテン

A large, moss-covered rock stands in a lush green forest. The rock is covered in thick green moss and has a gnarled tree branch growing from its top. To the right of the rock, a wooden signpost is visible, with Japanese text written on it. The background is filled with dense green foliage and trees. A thought bubble with a blue border and white interior is positioned in the upper right quadrant of the image, containing the text '白髭八景石の一つ 明神の遊び石'.

白髭八景石の一つ
明神の遊び石



二日目昼・農家レストラン
東和 季の子工房にて



季の子工房にて
なめこを始め、地元の食材を
作ったレストラン

第一回 現地視察 での収穫

- ・ワークショップ
- ・ヒアリング
- ・現地の空気
- ・風土体験
- ・人とのつながり



～あぶくまふるさとウォーク～

二回目視察
～あぶくまふるさとウォーク～
2010.11.14(日)

あぶくまふるさとウォーク 視察内容

(朝) 開会

(午前) 各休憩ポイントごとのイベント
ラディッシュ収穫体験

(昼) 馬洗川溪流にて昼食配布
集落付近ウォーキング再開

(午後) 道の駅ふくしまでゴール

(夕方) 片づけ・反省会

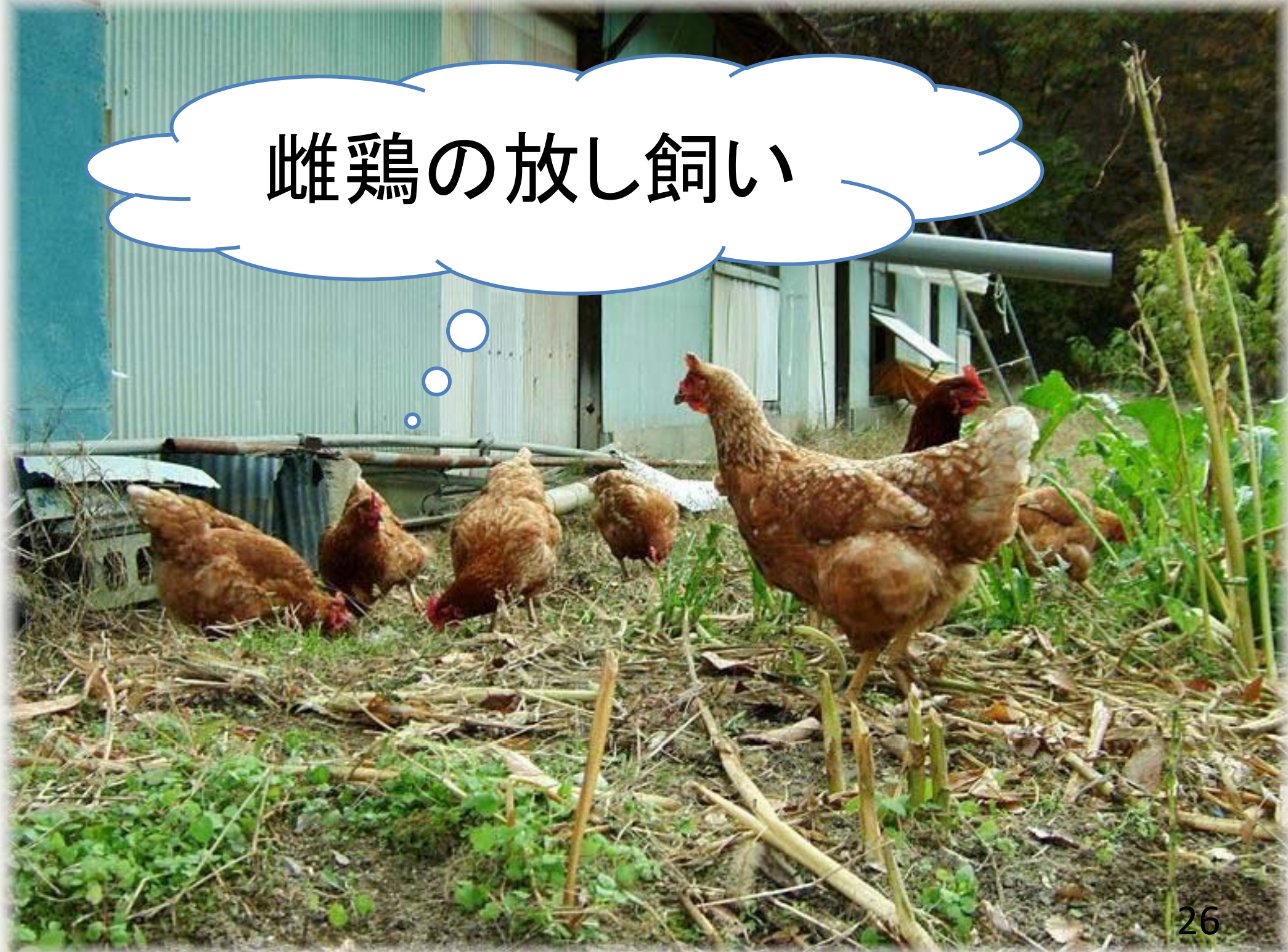
(朝)開会



休憩ポイント・昔話



雌鶏の放し飼い



ラディッシュ収穫体験



馬洗川溪流で昼食 ザクザク汁



ザクザク汁



第二回 現地視察での 収穫

- ・集落周辺スポット
- ・イベント体験
- ・イベントについてのヒアリング
- ・外部からの視点

等





視察のまとめ

白髭集落の魅力

集落の声

(ワークショップによる)一部抜粋

- 風景がきれい
 - おひとよし
 - 車が少ない
 - 歴史がある
 - 交通が少し不便
 - 家と家の感覚が近い
- 等...

それらをまとめると…

- 自然が美しい
(田園風景や山など)
- 人があたたかい
(家が近いのも、
人と人の距離が
近いから)

| 重要 成功 要因 | 外部からの機会 | 外部からの脅威 |
|----------------|--------------------------------|------------------------------|
| 集落の強み | 【“ふるさと”の本来の良さ】× 【イベントでの注目】 | 【“ふるさと”の本来の良さ】× 【交通の不便さ】 |
| 集落の弱み | 【人の出入りの少なさ】 × 【イベントでの注目】 | 【人の出入りの少なさ】 × 【交通の不便さ】 |

SWOT分析による
白髭集落の成功要因まとめ

白髭集落の気持ち

「イベントに協力することで、次につながる何かを得たい」

「将来を見据えると、若い人たちにももっと来てほしい」

まず重要になるのは
新しく白髭を愛する
人たちを作ること



しらひげDIVERS倶楽部

飛び込め！君は白髭民だ！

しらひげDIVERS倶楽部

～背景～

白髭集落の魅力は大きくわけて

“自然の美しさ”

“人のあたたかさ”

この二つを守りながら魅力を伝える

“観光地”ではなく、

“永続的なコミュニティ”が必要になる。

しらひげDIVERS倶楽部

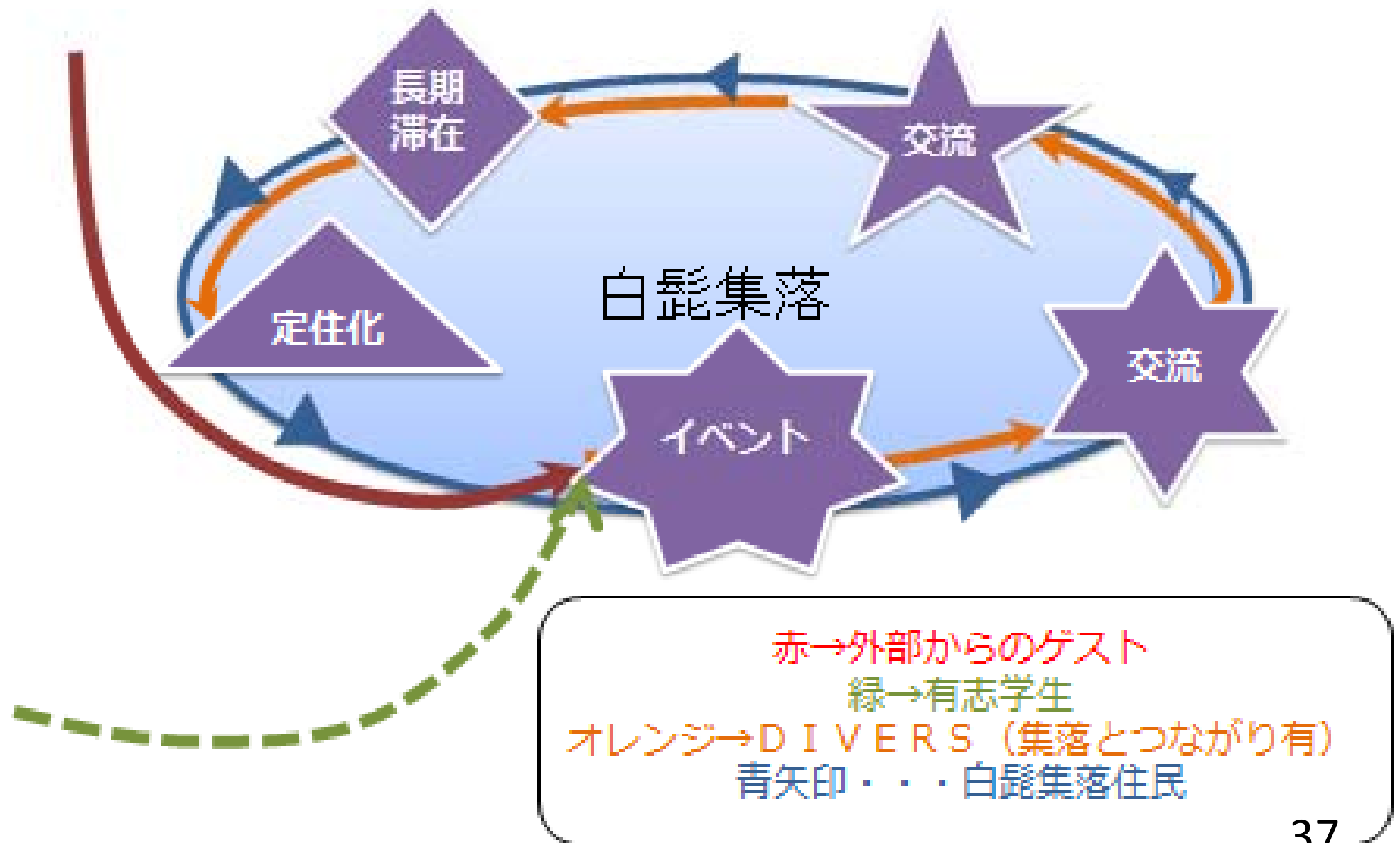
～内容～

白髭集落内で行われるイベント
(村の中だけのお祭りでも可)に、
住民の中にスタッフ側として
飛び込む。(=DIVEする。)

事前準備から加わり住民とともに
達成感をわかちあう。

定住のためのコミュニティを創造する。

しらひげDIVERS倶楽部！ 仕組み



たとえば・・・

参加者

白髭ってどんな
所かな？

「こういう
雰囲気なんだ

大変だけど
たのしい！

やり遂げて
充実した〜

人とつながりも
出来たし、
また皆さんに
会い「こう！

数週間前

前日

当日

後日

次への参加意欲

白髭集落

どんな人が
きてくれたかな

人手も増えて
刺激がある

そういう視点も
あるのか！

今までと違った
こともあって新鮮

白髭のことが
紹介出来たし、
また活性化に
つなげられそう

白髭への愛情

しらひげDIVERS倶楽部

～期待される効果～

人の出入りにより生み出される

“刺激”

個人同士の密着によるつながりの強さからの

“適度な責任感”

お金よりも人手と体験の物々交換での

“わかりやすい充実感”

“活性化”へすべてつながっていく

しらひげDIVERS倶楽部

～実行にあたって～

- ◆参加費用……一宿一飯の恩義制度
(心を通わせることが重要)
- ◆宿泊先……民泊
(同じ釜の飯を食う 感覚)
一度のプランには少人数でのみ
参加可能
(個人を大切にするため)

しらひげDIVERS倶楽部

～課題～

1. イベント開催数
2. 交通の便
3. 民泊受け入れ先の
経済的負担





Special Thanks !

代表 佐藤久さんをはじめとする
白髭集落のみなさん
福島県職員の方々
風見正三教授
ゼミナールの面々
ご協力くださったすべての方々

A person wearing a dark jacket and carrying a backpack is seen from behind, climbing a stone staircase that leads up a hill. The staircase is flanked by dense green foliage and large, thick tree trunks. The scene is set in a lush, green forest with sunlight filtering through the trees. The overall atmosphere is peaceful and natural.

ご静聴ありがとうございました